

七色花

【発行者】
中国・四国中国帰国者支援・交流センター

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
携帯電話 080-3879-1875
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

異文化交流会 盆踊り

8月8日(日)広島市立基町小学校グラウンドで盆踊り大会があり、地域に住む帰国者のみなさんと参加しました。盆踊りの前に原爆で亡くなった方たちへの慰霊祭に参加し、平和を願いました。盆踊り参加は今年で3回目、顔なじみになった女性会のみなさんに浴衣の着付けをしていただき、地域の人たちと一緒に盆踊りを楽しみ、心地よい汗を流しました。



山口県岩国市地域帰国者教室

8月22日(日)岩国市で新聞紙を使ったリサイクル講座を開催し、古新聞を使って、エコバックを作りました。みんなでエコバックを作りながら、環境保護やゴミの削減について考える機会を持つことができました。



中・四国ブロック支援者研修会



9月9日(木)・10日(金)当センターで中・四国の支援者が集まりブロック支援者研修会を開催しました。研修では、厚労省からの支援策についての説明や、帰国者の体験発表、中国帰国者の抱える問題について自立指導員の体験発表を聞き、その後意見交換会を行いました。2日間にわたる研修では、様々な貴重な意見が出ました。今後、中国帰国者のためにより一層充実した支援が行われるよう協力していききたいと思います。

岡山県地域帰国者教室 介護相談説明会

9月19日(日)岡山市で介護相談説明会を開き、35人が参加者しました。岡山市介護保険課職員に、介護保険の概要と利用について説明をしてもらいました。質疑応答では、日本語が分からないために介護サービスを受けられないという帰国者1世の現実が浮き彫りとなりました。帰国者が安心して老後を迎えるために、介護に関する支援の充実が急務です。



東広島市社会見学交流会

9月22日(水)広島県の世羅町で東広島市社会見学交流会を開き、ダリア祭の見学と梨狩り体験をしました。今年は、春先の天候不順と猛暑で梨の生育が心配されましたが、みずみずしい梨をたくさん採ることができました。「いつも家でじっとしているので、いい気分転換になりました。」と日頃体調の良くない1世も笑顔でした。また、一緒に出かけましょう。



中四国地域の活動報告 ～岡山市 中国帰国者との交流会～

9月18日(土)岡山市福祉交流プラザさいいで、日中友好協会の協力により、「中国帰国者との交流会」が催されました。帰国者や中国人留学生の楽器演奏に続き、地域のグループが日本舞踊や詩吟を披露し、茶道グループが点ててくれた抹茶をいただきながら、交流を深めていました。今年で4回目となるこの会、自分の文化を大切にしながら、相手の文化も尊重するという会の雰囲気が印象的でした。同様の交流会が各地で行われることが望まれます。



二胡を演奏する1世の高杉さんと支援相談員の黄さん

センターの押し花クラス受講中の王淑萍さん(広島市在住)から、投稿をいただきました。

投稿 『私と押し花』

押し花教室に参加して以来、花の採集は私の日常生活の一部になりました。散歩していても、運転していても、道端の花が気になってしまいます。小さな雑草でもその生命力は偉大です。大自然の様々な花が私に創作のヒントと、限りない楽しみを与え、感受性を豊かにしてくれます。同時に、自然には厳しい面もあり、花は咲くとやがて散っていきます。しかし、押し花は花の美しさをとどめることができます。そのような気持ちから、私は毎回花を摘むとき、自分の青春を永遠にとどめられるような気持ちになります。



あるとき、私は川岸で、一人花を摘んでいました。すると犬を連れた女性がやってきて、「食べるんですか?」と聞きました。私が「押し花にするんですよ。」と答えると、その女性は「それはいいことですね、花もきっと喜ぶですよ。」と言いました。私は嬉しく思いました。

2009年に友人の勧めで中国の花の展示会に私の作品を3点出展しました。その結果、3点ともが選ばれ、展示されました。そして、「幸せの庭」という作品が2位に選ばれました。この展示会によって、私は押し花をより多くの人に知ってもらいたい、押し花を見てもっと幸せな気持ちになりたいと感じるようになりました。

押し花に出会うことができ、私の生活は潤いを増しました。とても感謝しています。

～大坂定着促進センター出身者交流会と社会見学のお知らせ～

当センターでは大坂定着促進センター出身者を優先とした交流会を企画しています。内容は次の通りです。参加を希望される人はセンターに **10月15日(金)まで**にご連絡ください。折り返し応募資料をお送りします。

日時：平成22年12月9日(木)～10日(金)

参加費：1人10,000円(ホテル代、昼食代×2回)

行程：9日：広島駅→岡山駅→神戸モザイク昼食→人と防災未来センター見学→中華街、神戸ルミナリエ見学→ホテル(宿泊)

10日：ホテル→海遊館見学→大阪中国帰国者センター訪問、昼食交流会→岡山駅→広島駅

その他：四国地域の方は参加希望人数に応じて、バスのルートを検討予定です。

10月・11月の予定

- 10月2日 高知県地域帰国者教室〔高知県〕
- 10月23日 島根県社会見学交流会〔島根県〕
- 11月8日・22日 新聞紙リサイクル講座〔広島市〕
- 11月13日 愛媛県社会見学交流会〔愛媛県〕
- 11月28日 福山市地域帰国者教室〔広島県福山市〕



投稿募集

みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありませ、など何でもかまいません。あなたも「七色花」に記事を載せてみませんか?原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。

みなさまからの記事をお待ちしています。

編集後記

毎日暑い日が続いていましたが、朝晩と涼しくなり秋らしくなりました。秋といえば、中秋の名月ですね。中国では中秋の名月は月餅をお供えしますが、日本ではお団子とススキをお供えして月を眺めます。ちなみに、中秋の名月が見える位置は、夕方は東の空、真夜中は南の空、明け方は西の空に見えるそうです。皆さんも、秋の空を眺めてみませんか。(友岡)

第20号

平成22年10月1日 发行
(双月发行/年6回)

【发行者】

中国·四国中国归国者支援·交流中心

社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会
〒732-0816 广岛市南区比治山本町12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp



异文化交流会 孟兰盆舞

8月8日(周日)与居住在当地的归国者一起参加了在广岛市立基町小学操场举办的孟兰盆舞大会。在孟兰盆舞之前,首先参加了追悼原爆死难者的祭典会,共同进行了和平祈祷。今年已经是第3次参加,承蒙熟知的地区妇女会成员的大力协助,大家穿上了和式浴衣,畅快淋漓的与地区的居民载歌载舞。



山口县岩国市地区归国者教室

8月22日(周日)在岩国市举办了旧报纸再利用讲座。使用旧报纸制做了环保购物袋。通过制做简易购物袋,大家共同思考了如何加强环境保护以及减少垃圾的产生。



中·四国地区支援者研修会



9月9日(周四)·10日(周五)邀请中·四国地区的支援者来本中心,举办了支援者研修会。在会上,首先由厚生劳动省对支援政策予以说明,之后是归国者体验谈,然后自立指导员发表了有关中国归国者所涉及困难方面的工作经验,其后进行了意见互换会。经过2天的研修,与会者提出了种种宝贵的意见。今后为了更进一步充实对归国者的支援工作,我们会不断的努力。

冈山县地区归国者教室 介护咨询说明会

9月9日(周日)在冈山市举办了介护咨询说明会,共计35名参加者。由冈山市介护保险课的职员,向大家介绍了介护保险的概要以及利用方法。通过质疑解答,让我们看到了,归国者1代由于不懂日语而无法接受护理服务这一严峻的实际状况。为了解决归国者老后的忧患,如何充实护理方面的支援显得迫在眉睫。



东广岛市社会观摩交流会

9月22日(周三)在广岛县世罗町举办了东广岛市归国者社会观摩交流会。大家不仅观赏了大丽花,还进行了摘梨体验。今年,本来担心春季气候反常以及夏季高温会影响梨的收成,可是来到梨园后摘取到了不少水分充足的大梨。身体不太好的1代归国者笑颜道「平时总是憋在家里,能出门散散心真不错」。今后,还会和大家一起出门散心。



中四国地区的活动汇报 ~冈山市与中国归国者的交流会~

9月18日(周六)在冈山市福祉交流广场さいでん,由日中友好协会主办了「与中国归国者的交流会」。会上有归国者和留学生的乐器演奏,还有地区的兴趣小组表演的日本舞蹈和吟诗,一边品尝着由茶道教室成员准备的抹茶,一边加深了交流。在这已经持续连办4年的交流会上,给人留下深刻印象的是,在重视自身文化的同时,还应尊重对方的文化。真希望这样的交流会能在各地举办。



1代归国者高杉先生和支援相谈员黄女士同台演奏二胡

下面的投稿来自广岛市归国者王淑萍女士,王女士是中心压花教室的一名学员。

投稿『我与压花』

自从参加了压花教室,花草的采集已成了我日常生活的一部分。每次外出,无论是步行还是开车,眼睛总是情不自禁的留意道边的野花。我喜欢这些许许多多无名的小花小草,它们有着顽强的生命力,虽然它们没有娇艳的容貌、没有华丽的外表,可是仔细品味时,它们却是很美很美。每次采花回来,都有一种收获的喜悦。我爱大自然,大自然的花花草草不仅带给我创作的灵感,更带给我无限的快乐和美的感受。同时大自然也是无情的,花开花落又使人感到遗憾,而压花却能留住花的美丽。每次采花时我都有这种心情,仿佛有留住青春的感受。

有一次,我在河边采花时,有一个溜狗的妇女见我拿着个塑料盒采花,她很好奇,以为我要做饭用呢,当我告诉她压花用时,她说「好事、好事、花也一定非常高兴」。

2009年回国,在亲友的劝诱下,我参加了天津市文联举办的迎国庆60周年花卉比赛,要求参赛者可以提出3件作品,我在条件和材料不足的情况下,忐忑不安的报了名。没想到我的3件作品都得以展出。特别是我的那一幅「幸福的家园」还被评为二等奖,并发给了荣誉证书。我太高兴了,其实得不得奖无所谓,重要的是参与了社会活动,能让更多的人了解压花,让更多的人获得快乐。也就是说,把压花给我带来快乐分享给大家。

我十分有幸与压花这一艺术的相遇,因为它使我的生活变的更加滋润。



~大阪定着促进中心结业者交流会及社会观摩会的通知~

中心计划的这次交流会优先照顾大阪定着促进中心结业者。

交流会内容如下。希望参加者请务必于10月15日(周五)之前与中心联系。

对报名者之后会返送详细报名资料。

日期:平成22年12月9日(周四)~10日(周五)

参加费:1人10,000日元(住宿费,午餐费×2次)

行程:9日:广岛站→冈山站→在神户马赛克吃午饭→观摩人与防灾未来中心→参观中华街、神户灯饰→宾馆(住宿)

10日:宾馆→观摩海游馆→访问大阪中国归国者中心·午餐交流会→冈山站→广岛站

其他:对居住在四国地区的归国者,根据报名人数考虑包车的线路。

10月·11月预定

- 10月2日 高知县地区归国者教室〔高知县〕
- 10月23日 岛根县社会观摩交流会〔岛根县〕
- 11月8日·22日 旧报纸再利用讲座〔广岛市〕
- 11月13日 爱媛县社会观摩交流会〔爱媛县〕
- 11月28日 福山市地区归国者教室〔广岛县福山市〕



征集投稿

向大家征集稿件。内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?原稿的字数限400字以内,投稿方式可以是直接送到中心,或者是邮寄、传真均可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

编辑后记

这一段时间每天都是酷暑持续,最近早晚终于开始凉爽,让人感到了秋天的到来。说到秋季,就不能不提中秋节。在中国每逢中秋要摆月饼来拜月,在日本则是用团子和芒草来供月后再赏月。大家是否知道中秋赏月的方向呢?这里向大家简单介绍一下,傍晚时分分为东方,深夜时是南方,在黎明之际就会渐渐移向西方。大家也不妨在闲暇之际来远眺秋天的夜空。(友冈)